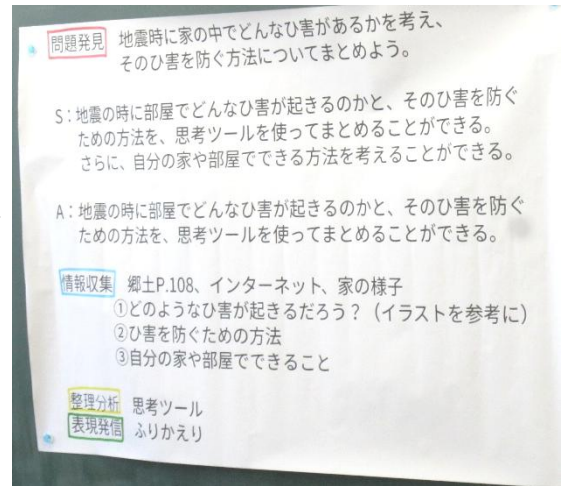


【4年生 社会】「自然災害からくらしを守る」

「公助、共助、自助」について学び、『くらしを守るためにできること』を自身の日常生活と結び付けて考える学習です。

本校が学校全体として取り組んでいる「学習の手引き」を授業冒頭に提示します。問題発見・情報収集・整理分析・表現発信、の一連の流れを確認します。特に、情報収集については、収集するツールを紹介するだけでなく、「そのツールを使ってどんな情報を収集するのが望ましいか」を明示するようにしています。

また、整理分析するときに活用する思考ツールについて「思考ツールの種類と使い分け」についても適宜確認しています。



ベン図…複数の集合の関係性を視覚的に表現

Yチャート…3つの視点から情報を整理する

Xチャートは4つの視点、Wは5つの視点

バタフライチャート…2つのデータを比較

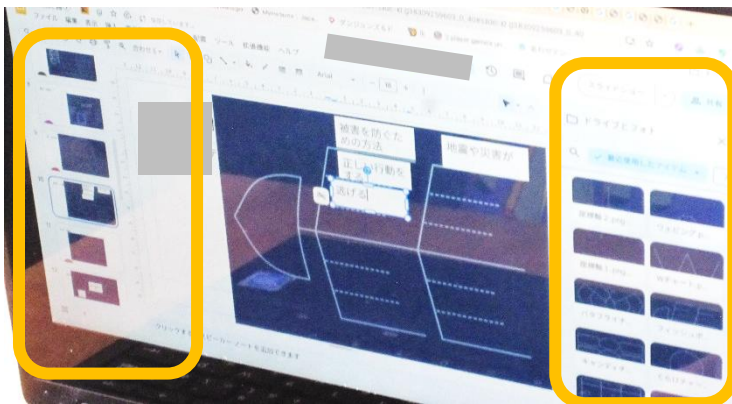
ピラミッドチャート…割合関係を視覚的に表現

フィッシュボーン…複数の原因と1つの結果を図にまとめたもの

クラゲチャート…自分の考えや主張を整理し、それに対する理由や根拠を可視化するもの



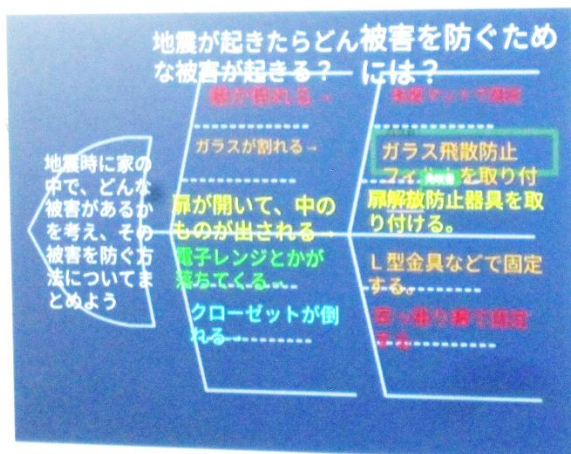
友だちの考え方をいつでも閲覧できます。授業者が、いいまとめをしている児童を紹介し、他の児童が確認します。そのうち授業者の声掛けがなくても自ら情報を見るようになります



思考ツール一覧表です。同様のものを教室後ろの平面にも掲示しています。まとめた内容に応じて児童は使いやすいツールを自ら選ぶようになります。

・項目に応じて色分けした『フィッシュボーン』

・クラゲの足に「被害」、足先に「防ぐ方法・できること」を追記した『クラゲチャート』



1

